

慢性疼痛への精神療法

*当財団（講座）は「臨床心理士」資格取得者の研修機会として、（公財）日本臨床心理士資格認定協会より「短期型研修会（ワークショップ）」の承認を受けております。＜承認期間：2022年7月2日～2027年7月1日 承認番号：20210392＞
なお、本講座は2ポイント（予定）となります。

期 日：2024年2月14日（水）・17日（土）のいずれかのご希望日

※ご希望日を必ず受講希望日欄にご記入・ご入力ください

受講対象：教育・医療・相談・福祉・保育の各機関・現場等で子どもにかかわる専門家の方々、
並びに大学生・大学院生など本テーマに関心のある方

申込期限：2024年2月6日（火）（お申込みは先着順となりますが、期限前に募集を終了する場合がございます）

受講料：7,500円（税込）

配信方法：『Cisco Webex』を使用し、配信 ※事前承認制です

本講座は事前にビデオ収録し、当日オンラインで配信する講座です

主 催：公益財団法人 明治安田こころの健康財団 TEL 03-3986-7021

東京都豊島区高田3-19-10

《講師ご紹介》

★★★ご企画★★★ 杉山 登志郎 先生 福井大学子どものこころの発達研究センター 客員教授
（ご出講順） 外 須美夫 先生 佐賀国際重粒子線がん治療財団理事長 九州大学名誉教授
白井 千恵 先生 順天堂大学大学院医学研究科精神・行動科学准教授
一般社団法人日本線維筋痛症・慢性痛症学会 理事長
松木 繁 先生 松木心理学研究所所長 鹿児島大学名誉教授
日本臨床催眠学会理事長

慢性疼痛は大変に厄介な問題です。

私はトラウマ臨床の中で、重症のトラウマを抱える方々が難治性の疼痛に移行して行くのを目撃しました。その一部は、線維筋痛症の診断を満たすようになります。私自身、様々な対応を試みましたが、完治に至ることが極めて困難です。一方、慢性疼痛のための専門外来は1年余の待機を作っていることが珍しくありません。この講座では、慢性疼痛への精神療法をテーマに定め、各領域の専門家による最新の知見と臨床的試行を紹介します。

【福井大学子どものこころの発達研究センター 客員教授 杉山 登志郎】

<プログラム>

	時 間	テ ー マ	講 師（敬称略）
各 日	9:50頃～	オンライン講座の事前案内	
	10:00～10:55	慢性疼痛における身体と精神の連関	外 須美夫
	11:05～12:10	慢性疼痛とトラウマ その治療	杉山 登志郎
	12:10～12:55	休 憩	
	12:55～14:15	慢性疼痛（痛覚変調性疼痛）の治療	白井 千恵
	14:25～15:45	慢性疼痛治療への臨床催眠適用	松木 繁
	15:55～16:55	慢性疼痛への東洋医学的アプローチ： 遠絡療法の可能性	外 須美夫

※時間割・テーマ等が変更となる場合があります。予めご了承ください。

オンライン講座申込み時の注意事項

あらかじめ下記の注意事項をご確認・ご了承の上、
お申込みいただきますようお願いいたします。

■ 本講座は、「Cisco Webex」を用いて実施するオンライン講座です。

講座への参加、講義資料のダウンロードは PC 環境での実施を推奨しております。

なお、当財団では講座開催中の「Cisco Webex」や PC 環境・機器等に関するお問い合わせへは対応していません。

■ 講座受講にあたり、インターネット環境 (Wi-Fi 等)・PC 等の機器環境は受講者の責任においてご準備ください。ご自身の PC 等機器環境、インターネット回線の障害等による講座参加上のトラブルにつきましては、当財団では責任を負いかねます。

■ 講義資料につきましては、講座開催日の 1~2 週間前をめぐりにダウンロード用 URL をお送りいたします。各自ダウンロードの上、ご受講ください。

本資料・本 URL の使用は本講座受講者に限ります。URL を第三者へ共有すること、資料の二次利用は固くお断りいたします。これらの行為が発覚次第、著作権・肖像権侵害として対処させていただくことがございます。

■ 本講座の撮影、録画、録音は禁止します。